

平成 21 年 6 月 29 日
文部科学省国際統括官付

国連 ESD の 10 年（DESD）締めくくり会合について（案）

1. 趣旨

「国連 ESD の 10 年（DESD）」の主導機関であるユネスコは、DESD 終了後の国連総会においてその成果報告を行うこととなっている。この準備のためユネスコは全加盟国の参加による DESD の締めくくり会合を計画しており、我が国としてはこれを日本に誘致しユネスコとの共催で開催し、DESD の提唱国としての責務を果たすとともに、併せて ESD 分野における我が国のプレゼンスの顕示を図ることとする。

2. 開催時期：2014 年秋頃目処

3. 開催場所：日本（具体の場所については未定）

4. 開催形態：ユネスコの定めるカテゴリーⅡ会議（政府間会合）としてユネスコと我が国の共催により開催。国内実施体制については未定（文部科学省、日本ユネスコ国内委員会をはじめ関係省庁の協力が必要）

5. 開催までの国際的なプロセス：

- （1）ESD 世界会議（2009 年 3 月、ボン）において DESD 締めくくり会合を日本で開催する用意がある旨表明
- （2）第 35 回ユネスコ総会（2009 年 10 月）において締めくくり会合の日本開催を表明（決議）
- （3）第 65 回国連総会（2010 年 9 月）においてユネスコ事務局長から DESD の中間報告。最終年に締めくくり会合の開催の旨報告。
- （4）第 37 回ユネスコ総会（2013 年秋）において 2014 年に締めくくり会合の日本開催を確認、再決議。第 69 回国連総会（2014 年 9 月）に報告。
- （5）締めくくり会合開催（2014 年秋）
- （6）第 70 回国連総会（2015 年 9 月）にユネスコ事務局長から DESD の終了と成果について報告
- （7）第 38 回ユネスコ総会（2015 年秋）に国連への報告についてユネスコ事務局長から加盟国に報告